

# 仕事と介護の両立支援事業【松江市】

個別事業費	656 千円
交付金額	328 千円

## 地域の実情と課題

- 松江市は高齢化率が高く、今後も高齢化率の上昇と要介護者の増加が見込まれる。
- 令和4年「在宅介護実態調査」によると、主な介護者のうち女性の割合は約65%となっている。また、令和4年就業構造基本調査によれば、本市の25歳から44歳までの配偶者を持つ女性の有業率は86.6%と全国平均76.8%を大きく上回っており、共働き世帯が多い状況で介護の負担が女性に偏っている実情がある。
- 男性の介護への参画を促進し、女性の家庭内での負担軽減及びキャリア継続につなげていく取組みが求められている。

## 事業の特徴

- 男性の介護、家事等への積極的な参画を促進するため、様々なVRコンテンツを保有し、全国各地の企業等での研修実績を持つ株式会社シルバーウッドに専任ファンリターナーの派遣とVRコンテンツの提供を受け、疑似体験を伴いながら、自身、同僚、部下が介護者となった場合の心構えや性別に関係なく仕事と介護を両立するために必要な知識、心構えについて学んだ。
- VR体験を伴う講義の後すぐに、社会福祉協議会より招いた講師から、地域包括支援センターへの相談方法、介護保健制度の取扱い、相談をするうえでのポイントなど介護者となった場合の実務的な手続きについても学んだ。
- 一人称体験で意識を啓発し、その後すぐに実務的な手続きについて学ぶことによって介護は性別に関係なく誰もが直面する問題であるとともに、介護と仕事を両立できる環境を整備する必要性について実感してもらった。

## 事業の効果

- VRによる一人称視点の疑似体験は問題を自分事として考えさせる効果が高く、参加者にとって日々の仕事、家庭での行動を振り返るきっかけとなり、性別、年齢等に関係なく誰もが直面する問題であることを認識してもらった。
- 介護者となった場合の知識、心構えを学び、その後すぐに実務について学ぶことで、実務においても性別に関係なく誰もが担う必要があることを再認識してもらった。
- 参加者同士での情報交換や交流が図られ、業種や事業所の関係からあまり交流のない人同士での情報共有や交流が図られ、事業所の垣根を越えたコミュニケーションの機会があった。
- セミナーを実施した旨をネットワーク内で共有したことで今回のセミナーの趣旨を広く波及させた。

## 目的・目標

- 【目的】介護者となるとの多い女性が離職することなく、自身の望むキャリアを実現できるまちとなる環境を整備する。
- 【数値目標①】セミナー参加者  
[目標達成度]46.6%[実績]28人[目標]60人
- 【数値目標②】まっえワーク・ライフ・バランス推進ネットワーク会員事業所数  
[目標達成度]40%[実績]186事業所(昨年度比4事業所増)[目標]192事業所(昨年度比10事業所増)
- 【数値目標③】セミナー参加者の満足度  
[目標達成度]100%[実績]100%[目標]100%

## 連携団体

- まっえワーク・ライフ・バランス推進ネットワーク(会員数186事業所:松江市をはじめ、松江地区商工会、商工会議所連携協議会、連合島根東部地域協議会、国立大学法人島根大学、松江市内に事業所がある企業・団体等で構成されたネットワーク)
- 島根県

## 今後の課題

- まっえワーク・ライフ・バランス推進ネットワークを拡大し、ワーク・ライフ・バランス推進や女性活躍に関する情報を引き続き発信し続けると同時に、波及する規模を大きくしていく必要がある。
- 市内各事業所の現状、課題、業種ごとの共通の問題などを把握し、解決に向けた取り組みをする必要がある。

## 事業の概要

- 日時: 令和7年11月14日
- 会場: 松江市市民活動センター5階  
501・502研修室

### ➤ 内容

#### I. 意識啓発について

##### ①仕事と介護の両立に向けた意識啓発

・仕事と介護の両立に係るVRコンテンツを3種体験する(仕事と介護を両立する当事者、その当事者を部下に持つ管理職、被介護者の生活など、仕事と介護の両立だけでなく被介護者に関することも疑似体験を行う)

②各体験ごとにグループディスカッションを実施(グループ内で感じたこと、問題の解決策等について意見交換を行う)

③講師による解説(各体験ごとのテーマ、問題点、解決方法について)

#### II. 実務について

①実際に介護に携わることになった場合の制度利用、相談の流れ、身近な相談窓口についての解説(介護保険制度の認定までの流れ、利用可能な介護サービス、介護予防について講師から解説を受ける)

### ➤ 講師

大野彩子(株式会社シルバーウッド専任ファシリテーター)

奥原宏幸(松江市社会福祉協議会)

➤ 対象者: 松江市内の事業所にお勤めの方

➤ 参加者: 28人

令和7年度ワーク・ライフ・バランス推進セミナー

仕事と介護の両立支援

# VR 体験セミナー

11/14(金) 14:00~16:30

松江市市民活動センター  
5階 501・502 研修室 (松江市白鷺本町 43 番地)



参加  
無料

従来の仕事と介護の両立に向けて備えておきませんか?  
VR 体験だけでなく、実際に介護が必要となった際の手続きについても学べます!!

**講師** ・株式会社シルバーウッド 専任ファシリテーター  
・地域包括支援センター

**概要** ①仕事と介護の両立に向けた意識啓発  
VR 体験 → グループディスカッション → 講師からのレクチャー  
VR 体験をした後に体験ごとにグループディスカッションを行い、より多角的な学びとします。  
※VR 体験テーマ: 仕事と介護の両立について

②介護が必要となった際の実務について  
介護保険制度や身近な相談先の紹介や実際に制度を利用する際の手続き等について学びます。

**対象者** 松江市内の事業所にお勤めの方

**定員** 40 名 (先着順) ※1 事業所様につき 5 名様までとさせていただきます。

**参加申込**

下記申込フォーム、右の QR コード(松江市しまね電子申請システム)よりお申込み下さい。(11/6(木)までにお申込ください)  
<https://tzk.graffer.jp/city-matsue/smart-apply/surveys-alias/VRseminar>



主催: 松江市

問合せ先: 人権男女共同参画課男女共同参画係 [担当] 岸

TEL: 0852-55-5477 E-mail: danjosankaku@city.matsue.lg.jp